九尾の狐と飛丸（殺生石）（1968）

メディア 映画　アニメ
ジャンル
製作国　日本
色彩　Color
時間　81分
初公開日 1968/10/19
公開情報 大映

【解説】
　作家・岡本綺堂の小説『玉藻の前』を骨子に那須高原の殺生石伝説を融合した、時代伝奇ものアニメ映画。
　平安時代。那須の里には愛らしい少女・玉藻と、彼女と仲良しの元気な少年・飛丸がいた。だが17歳の美しい娘になった玉藻に魔王が接触。その精神を支配した魔王は彼女を京に行かせて時の左大臣・忠長に仕えさせた。玉藻が忠長や大臣の心を掴む一方、京の町では凶事や災害が続発する。玉藻の陰に魔王の存在を認めた易学の大家・安倍泰成はこれに挑むが、強大な魔力の前に敗退。だがそこに故郷から、飛丸が玉藻を迎えに来て……。
　元大映のスタッフで、のちに文部大臣にもなった中島源太郎が創設した、日本動画で制作。中島は古巣の大映にて当時の美人人気女優・山本富士子で本作を実写化することも構想していた。演出の八木晋一は、虫プロ出身の杉山卓ほか数名のハウスネーム。力作ながら興行的には低調に終わり、後続企画の『聊斎志異』のアニメ化も構想のみに終わった。

【クレジット】
演出　八木晋一
製作　中島源太郎
構成　鈴木英夫
　　増村保造
原作　岡本綺堂
脚本　吉岡道夫
撮影監督　岸本政由
美術監督　影山勇
編集　矢倉沢始
音楽　池野成
ナレーター　中田浩二
声の出演　東恵美子
　　内山影夫
　　小沢忠臣
　　大塚国男
　　溝井哲夫
　　森塚敏
　　成瀬昌彦
　　弥富光夫
　　丹羽たかね

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

平田守
中台祥浩

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.